

令和4年度 第1回釜石市立中妻公民館運営審議会 議事録

1. 開催日時 令和4年5月25日（水曜日）午後4時00分～4時40分
2. 会 場 中妻公民館
3. 出席委員 6人
佐藤力委員長、及川美香子委員、海藤祐子委員、小田中彰次委員、村上雄子委員、万城目千佳代委員
4. 欠席委員 1人
佐々木ひろ子副委員長
5. 事務局等 5人
まちづくり課 佐々木薫主幹、浦城太郎主任
中妻公民館 菊池拓朗館長、菊池洋範館長補佐、敬礼宏子保健師
6. 傍聴者 なし
7. 結 果 会議が成立することを告げ、午後4時開会。
令和4年度中妻公民館の運営方針（案）について及び令和4年度中妻公民館事業計画（案）について、別紙釜石市立中妻公民館令和4年度事業計画を事務局から説明し、協議を行った。
自主活動グループ活動の育成支援を積極的に行うほか、地域のコミュニティ形成の拠点として、各種交流の場の提供と促進を図ることとし、事務局案のとおり承認された。
午後4時40分閉会。
8. 内 容
《事務局》
本日の審議会は、委員7名中6名の方に出席をいただいておりますので、釜石市公民館規則第10条第3項の規定により、会議は成立いたしました。
釜石市立公民館規則第9条第1項の規定において、会議では委員長が議長を務めることとなっておりますので、ここからは、委員長が議長となり、進行をお願いします。

《議 長》
皆様には、円滑な議事進行にご協力をいただくとともに、活発なご発言をお願いします。
それでは、令和4年度中妻公民館運営方針並びに事業計画について、一括して事務局の説明を求めます。

《議長》

只今説明がありましたことについて、ご意見やご質問を伺いたいと思います。どなたか、ご発言はありますか。

《委員》

昨年度事業の成果と課題を見ると、ハロウィン交流事業が他の行事とバッティングし、参加者が半減してしまったようだが、調整等はできなかったのか。

《事務局》

日程調整は注意していたものの、調整し切れない事態が発生してしまった。今年度は、十分に日程調整を行い、複数の事業がバッティングしないよう注意したい。

《委員》

この事業は、とてもいい事業なので、より多くの人に参加してもらいたいと思う。十分な日程調整をお願いしたい。

《委員》

中妻公民館は復興公営住宅の中にあるため、公民館事業の参加者は、復興公営住宅入居者が多いのではないかと思う。公民館として、復興公営住宅の入居者だけでなく、地域全体の住民を集めるような努力はしているか。

《事務局》

公民館だよりにおいて、公民館事業の周知を行っているほか、お声かけもしているものの、高齢者は公民館まで歩いてくるのも大変という声もあり、どうしても、公民館から遠い住民の方の参加率が低い状況となってしまう。解消する方策については検討していきたい。

《委員》

昨年度の実績報告において、中妻スクラムメイト事業では、感染状況を判断しながら、調理実習を多く取り入れていきたいとしていたが、調理実習を実施できる判断基準についてどのように考えているか。

《事務局》

今のところは、調理実習の実施可否を決めるはっきりとした基準はない状況である。その都度、特に市内の感染状況を見ながら判断する必要がある。感染症の完全収束は、今後しばらくは無いものと考えられることから、直近の状況をしっかりと見極めながら判断したいと考えている。

《議長》

その他質問等ございますか。

なければ、その他へ進みたいと思います。事務局の方からお願いします。

《事務局》

現在実施している事業のご紹介です。

甲子公民館、小佐野公民館、中妻公民館の3公民館が合同で実施している「釜石横断駅伝ウォーキング交流会」ですが、これは、陸中大橋駅から釜石駅までを4区間に分け、4日間をかけてウォーキングし、他地区住民との交流促進や健康増進を図ろうというもの。3区間目までのウォーキングは終了し、最後の1区間を残すのみとなっております。

今後も、このような他公民館との合同事業を実施する予定なので、多くの方に参加していただきたい。

《まちづくり課》

市と立正大学とで実施する「立正大学デリバリーカレッジ」について。中妻地区生活応援センターを会場とし、受講者は会場で、大学講師は東京からというオンライン開催となる。1講座のみの参加も可能だが、3講座全てを受講すると大学から修了証が授与される。興味のある方には是非参加をお願いしたい。

《議長》

他に何かございますか。

《委員》

今年度も地域での防災訓練を実施するのか。

《事務局》

今年度も実施する予定である。

《委員》

他の地域からも、中妻地区の防災訓練を参考にしたいという声がある。先進地区でもあろうと思うし、子ども達にとっても、地域の人顔を覚えられる機会になる。よろしく願いしたい。

《議長》

避難の重要性を地域の住民に訴えていくことは、非常に大事であるし、そのためには地域の皆さんの協力も不可欠である。

《議長》

他に何かございますか。

何もないようなので、これをもって協議を終了し、進行を事務局へお返しします。

《事務局》

以上をもちまして、令和4年度第1回釜石市立中妻公民館運営審議会を終了いたします。